

主 な 事 業 (令和7年度当初予算案)	
環境産業を学ぶ	<p>○しずおかUIターン就職支援事業費 (59,700千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>高校生等への県内就職への土台づくり (新規)</u> <p>○ものづくり人材育成・強化事業費 (26,300千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>小学生及び保護者を対象とした県内企業訪問による職業体験の実施 (新規)</u> ・技能士によるものづくり体験や出前講座の実施により技能に親しむ機会を提供 ・電子工作やプログラミング体験を通じてデジタル技術に親しむものづくり体験の機会を提供
人材確保	<p>○しずおかUIターン就職支援事業費 (59,700千円) (再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSや「ふじのくにパスポート」ホームページ等を活用した県内企業の情報発信 ・静岡UIターン就職サポートセンターにおける就職相談、就職関連イベントの開催等 <p>○プロフェッショナル人材戦略拠点事業費 (118,700千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業等の人材ニーズの掘り起こし等の支援、拠点を利用して人材を受入れる中小企業等への助成 <p>○しずおかジョブステーション運営事業費 (50,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職サポーターによる相談支援、就職セミナー開催 <p>○未来へつなぐ採用力強化事業費 (35,000千円) (新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>市町と連携した中小企業への採用活動支援モデル事業の実施、奨学金返還支援制度の創設</u> <p>○<建設業>建設産業担い手確保・生産性向上支援事業費 (11,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生から高校生等を対象とした「静岡どぼくらぶ講座」(現場見学会や出前講座)の実施等 <p>○<運輸業>運輸事業振興助成交付金 (740,894千円)の内数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社) 静岡県トラック協会への運輸事業振興助成交付金を通じた運転免許取得等の支援 <p>○<観光業>宿泊業の経営力基盤強化事業費助成 (98,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊事業者が行う、デジタル化等による業務効率化・生産性向上の取組や社員寮の整備への助成 <p>○<介護>介護人材確保関連事業費 (41,846千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人介護人材の確保 (<u>オンライン面接会の開催 (新規)、外国人向け介護職員実務者研修 (新規)等</u>)、<u>介護サポーター養成に対する市町への助成 (新規)、潜在介護支援専門員の復職に向けた研修費用の助成 (新規)、介護生産性向上総合相談センターの設置 (新規)</u> <p>○<保育>保育人材確保関連事業費 (66,671千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職支援、潜在保育士の現場復帰支援研修の実施、<u>保育士養成施設等と連携した出前講座を開催 (新規)等</u>
人材育成	<p>○職業能力開発総合推進事業費 (271,889千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工科短期大学校等の運営・訓練費等 <p>○デジタル化等促進職業訓練事業費 (14,446千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化等の技術革新に対応できる人材を育成するための在職者訓練を実施 <p>○離職者等再就職支援事業費 (357,247千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離職者の早期再就職を支援するため、民間訓練機関等を活用し、職業訓練を実施 <p>○離職者のITスキル向上支援事業費 (29,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産や子育てなどで離職している方や非正規雇用から正規雇用への転職を希望している方を対象に、ITスキルの習得を目指すオンライン講座を実施 <p>○認定訓練事業費助成 (131,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業事業主等が実施する認定職業訓練に対して運営費等を助成 <p>○ものづくり人材育成・強化事業費 (26,300千円) (再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国規模の技能競技大会の県予選大会の開催や上位入賞を目指す選手の訓練費を助成 ・<u>県大会及び全国大会に出場する若年層選手の強化・育成のため、県主催による講習会を実施 (新規)</u> <p>○工科短期大学校等障害者再就職支援事業費 (95,103千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人の個々の能力や適性に応じた職業訓練を実施 <p>○定住外国人職業能力開発推進事業費 (11,654千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業訓練コーディネーターの配置等により、定住外国人が職業訓練を受講しやすい環境を整備
働く環境づくり	<p>○多様な人材活躍推進事業費 (44,000千円)、男性育児休業長期取得促進事業費助成 (24,000千円) (新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ経営の普及促進 (企業表彰、ダイバーシティ経営導入促進セミナー開催、アドバイザー派遣) ・多様な人材の活躍推進 (<u>専門家による巡回訪問支援 (拡充)</u>)、女性役職者育成セミナーの開催 ・<u>中小企業等の男性従業員に育児休業長期取得応援手当を支給 (新規)</u> <p>○高齢者就業機会確保事業費 (20,000千円) (新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回型の「人生100年就労パートナー」を県内に3人配置し、就労意欲のある高齢者を掘り起こし ・キャリア相談会・シニア向けお仕事講座の開催、企業訪問による高齢者に適した仕事の切り出し <p>○障害のある人に対する就労支援関連事業費 (135,562千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「<u>障害者活躍推進雇用サポーター</u>」を県内に19人配置し、関係機関と連携の上、障害者の雇用と雇用後の定着のためのきめ細かな企業支援を実施 (新規)、テレワークオフィス、短時間勤務等を活用した多様な働き方支援 (新規) ・県ジョブコーチの派遣、企業内ジョブコーチの養成等による職場定着支援 <p>○外国人材の活躍推進関連事業費 (58,000千円)、海外からの活力取り込み推進事業費 (16,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>県内企業向けの外国人材受入相談窓口を設置 (新規)</u> ・海外合同面接会 (モンゴル、インドネシア、ベトナム、インド、ネパール) の開催 ・在留期間が短い外国人の技能習得を支援するため、日本語研修を実施

資料2-2 雇用対策関連

令和7年度主要施策（新規・拡充の取組）

R7.2.20静岡県雇用対策審議会資料

若者の県内就職支援

しずおかUIターン就職支援事業費

○高校生への働きかけ強化

R7新規
200万円

ふじのくにパスポートを高校1年生に配付し、県内企業等の情報発信に取り組んでいるが、継続的な働きかけにより**県内就職を意識を高めてもらう**ため、R7から、高校生への働きかけを強化

区分	内容
高校生の県内就職への土台づくり 【R7新規】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動知事室等の機会を活用した知事自らの発信による、生徒の地元愛の醸成 ・ 高校2年生向けのキャリア形成ガイドブックを活用した県内就職の意識醸成

ものづくり人材育成・強化事業費

○企業訪問による職業体験講座

R7新規
300万円

将来の本県製造業を支える優秀な技能者を育成するため、**様々な企業での職業体験**を通じて、地元企業を知り、そこで働くことの魅力や楽しさを体感することで、地元企業への興味・関心を喚起

区分	実施内容（予定）
対象	小学校3年生～6年生及び保護者
開催期間	7月下旬～8月下旬
実施企業	製造業・建設業など各業種の県内企業

若者の県内就職支援

未来へつなぐ採用力強化事業費

○奨学金返還支援

R7新規
2,000万円

背景

- ・若者の採用が困難で、企業の採用計画充足率は過去最低
- ・大学生の約半数が奨学金を利用。新卒1年目から始まる返済が若者にとって負担大
- ・返還支援は、学生が就職先を選択する際のポイントとなる福利厚生の一環

▷県内中小企業・県・市町が連携し、奨学金返還支援のための新たな補助制度を創設
「静岡県モデル」として、**中小企業・県・市町の三者で返還を支援**（県から市町へ助成）

<制度概要>

区分	内容
対象企業	中小企業等
対象従業員	35歳以下で新たに採用された者（新卒・中途）
補助対象経費	中小企業等が従業員の返還支援に要した経費に対し、市町（政令市を除く）が助成した額
補助率	企業に対する助成額の1/2以内
県負担限度額	4万円/従業員1人当たり・年度（最長5年間）

<事業イメージ>（従業員が年間24万円を返還し、企業がその半額を支援する場合）

県	市町	企業	対象従業員
4万円(1/6)	4万円(1/6)	4万円(1/6)	12万円(3/6)

➔**奨学金返還支援制度の導入による中小企業の魅力アップ** 人材確保・定着強化へ

若者の県内就職支援

未来へつなぐ採用力強化事業費

○採用活動支援

R7新規
1,500万円

全市町が参加する行政経営研究会で課題を抽出した上で、課題に対応した効果的な採用活動支援に取り組むため、モデル市町3箇所を実施

区分	内容
対象経費	市町（政令市を除く）が中小企業等の採用活動を支援するため、新たに事業を実施する際に要した経費
補助率	2/3以内
上限額	5,000千円/市町
実施箇所	3市町

技能者の育成

ものづくり人材育成・強化事業費

○若年層選手強化のための講習会の実施

R7新規
100万円

静岡県ものづくり競技大会(県大会)及び若年者ものづくり競技大会(全国大会)に出場する**若年層選手の強化・育成のため、外部講師による講習会を県主催により実施**

区分	実施内容（予定）
対象	静岡県ものづくり競技大会及び若年者ものづくり競技大会の出場選手
出場選手数	(R6実績) 静岡県ものづくり競技大会：167人 若年者ものづくり競技大会：15人
対象職種	競技大会に係る職種 (フライス盤、旋盤、ITネットワーク、電子回路組立て、電気工事など)

多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備

多様な人材活躍推進事業費ほか

○ワーク・ライフ・バランスの推進

ダイバーシティ経営の普及促進を図るとともに、「共育て」先進県を目指し、専門家の巡回訪問により、くるみん認定等の取得を促進

**R7拡充
2,000万円**

区分	支援内容
くるみん認定取得 (新規)	「くるみん」の認定取得に特化した行動計画策定や更新など (30社)

区分	内容
対象	中小企業
訪問件数	170社 (R6: 100社)
訪問員	・社会保険労務士 ・キャリアコンサルタント など
働きかけ	・「くるみん」、「えるぼし」認定 ・行動計画の策定 ・テレワークの導入 など



高齢者就業機会確保事業費

○就労意欲のある高齢者の掘り起こし

**R7新規
2,000万円**

常駐型のコーディネーターを廃止し、巡回型で高齢者の相談支援や企業訪問支援を行う**人生100年就労パートナーを配置**

区分	内容
人生100年就労パートナー配置	<ul style="list-style-type: none"> ・相談会等の実施を通じた就労意欲のある高齢者の掘り起こし ・高齢者に適した仕事の切り出し提案等による企業訪問支援(3名)
相談会等	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア相談会 ・シニア向けお仕事講座(様々な業種の紹介等を行うセミナー) ・シニア就職フェア(就労体験会)

○男性育児休業の長期取得を推進

**R7新規
2,400万円**

“共育て”を推し進め、子育ての満足度を押し上げるため、男性育休の長期取得を推進

区分	内容
補助対象	中小企業等に勤務する男性労働者
補助内容	29日目以降最大56日間、手取りが実質10割となるよう応援手当を支給(上限5万円/1人)

多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備

障害者活躍推進事業費

○障害者の雇用・活躍支援

R7新規
8,400万円

これまで配置していたコーディネーターを廃止し、よりきめ細かな企業支援を行う**雇用サポーターを配置**

区分	支援内容・回数等
障害者活躍推進 雇用サポーター配置	障害者の雇用と雇用後の定着のための企業支援 (19名配置) ・企業の職務選定、受入体制助言、マッチング支援等 ※ R6のコーディネーターより2名増
障害者雇用促進 セミナー等	・はじめて雇用する企業向けセミナー(1回) ・障害者雇用促進セミナー(3回)
アドバイザー派遣	・精神保健福祉士等専門家派遣(65回)
その他	・テレワークオフィスを活用した雇用支援 ・特定短時間勤務の実証事業(2社) ・職場体験会の開催(50社)

外国人材の活躍推進関連事業費

○企業相談窓口の設置

R7新規
2,000万円

県内企業向け相談窓口の設置を通じ、**外国人材の受入から定着までを支援**

区分	内容
対象	・外国人材の受入に関心のある県内企業 ・外国人材の定着に取り組む県内企業 等
支援内容	・県内企業からの相談対応 ・外国人雇用セミナーの開催 ・出張相談会の開催 ほか

介護・福祉関連

介護人材の確保

○介護人材不足に対応するため、新規就業・定着を総合的に推進する。

**R7新規
4,184.6万円**

区分		内容
外国人 総合 対策 事業 費 確保	国際介護人材 サポートセンター	複数国を対象とするオンライン面接会の開催【新規】 134.1万円
	外国人向け介護職員実務者研修【新規】	外国人向け実務者研修実施による介護福祉士の資格取得支援 425.9万円
	外国人介護人材獲得強化事業費【新規】	海外における採用活動に係る介護事業所への経費の助成 500万円
介護人材育成事業費		介護サポーター養成に対する市町への助成【新規】1,050万円
介護支援専門員水準向上事業費		潜在介護支援専門員の復職に向けた研修費用の助成【新規】586万円
介護事業所業務革新推進事業費		介護生産性向上総合相談センターの設置【新規】 1,488.6万円

保育人材の確保

○保育人材の確保を図るため、出前講座等を開催する。

**R7新規
760万円**

区分	内容
保育魅力発信事業費	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・高生に対し保育士養成施設等と連携して出前講座を開催 高校生に対し進学・就職前に保育の職場体験を開催